



Dr. 中西の義歯講座  
～その2～

皆様、新年あけましておめでとございます！！

今月は、義歯診療の一般的な流れについてご説明いたします。

1) **型採り** (印象採得) 大まかな型採りで石膏模型を作り、

歯や歯茎の状態をチェックします。



場合によってこのまま次に進みますが、より高精度の型採りのため

には写真のようなカスタムトレーを作ります。最終型採り時にバネ(クラスプ)やツメ(レスト)のために歯の形態を修正します。



2) **咬み合わせの記録**

(咬合採得) 写真のような床

(咬合床) を作り、赤い土手を軟化して咬んでいただくことを繰り返し、適切な高さ、位置に咬み合わせを構築します。お顔立ちや義歯の使用感に大きく影響する非常に大切な要素です。ご自身の歯で咬み合わせが正しく決まる場合は咬合床なしで型採りと同時に記録できます。

3) **歯並びの確認** (蝸義歯試適)

咬み合わせの高さ・位置が決まったら口内でできた土手に並べた人工歯のアーチや歯茎の形クラスプの具合などをお口の中で確認します。この段階は、欠損の状態にスキップできます。



1月の診療予定

	月	火	水	木	金	土
西口	清水 最上	清水 中西	佐藤 榎本	最上	最上	佐藤
東口	佐藤	佐藤	清水 最上	佐藤 齊藤	清水	清水 榎本 藤本



1月のインフォメーション



**西口 矯正診療日**

5日(土) 27日(日)

一般矯正 (Dr.清水佳子) 診療致します。

**東口 口腔外科診療日**

口腔外科専門医 (Dr.茂木) は  
今月はお休みです。



4) **完成・調整**

晴れて完成した義歯ですが、このまますぐ快適には使えません。皆さんと一緒に何度か調整を行い、咬み合わせや土手の粘膜との接触を調和させます。

さて、次は**保険適用義歯**と、**保険外義歯**の代表的なものについて簡単にご説明いたします。



**\* 保険義歯 \***

床は強化アクリル樹脂などで作ります。安価で済み、調整はしやすい方です。クラスプなどの金属も使えますが設計に制約が多く、義歯が厚くなりがちです。破損しやすく、長期使用には少し不安があります。



**\* 保険外義歯 \***

1) **金属床義歯**

Co-Cr 合金やチタン、貴金属系合金を

用いてクラスプなどと床を一塊で作る丈夫な義歯です。保険義歯で1.5mm程度の床の厚みを0.4mm程度にでき、異物感が軽減されます。金属の部分は温度感覚を損ないません。チタンは軽量で、金属味がありません。見えるところは保険義歯と同じ樹脂で歯茎を再現します。粘膜の形態によっては作製困難なことがあります。



2) **ノンクラスプデンチャー**

弾力のあるナイロン系樹脂製です。金属を

全く用いないため非常に審美的です。厚みをとらないと強度的に劣る面があり、破損した場合は修理できません。(日本と異なり、欧米ではほとんど用いられません)。この他にも、根だけになった歯を有効利用するなど様々な方法があります。義歯作製予定の方は納得いくまでご相談頂き、快適な義歯と一緒に作っていきましょう。

Dr 中西正一



## 口臭についてのお話



口臭のある人の8割は、口の中の清掃不良や歯周病、ドライマウス(口腔乾燥)などお口の健康トラブルが口臭の原因になっていると言われています。

大別すると、**生理的口臭**と**病的口臭**があります。

例えば、舌苔の汚れによるもの、食べ物やタバコ、アルコールなどによって生じる口臭それが生理的口臭です。それから、当院でも歯周病菌検査をしていますがその菌が産生する“揮発性ガス”によるもの、つまり歯周病やむし歯、胃腸炎など内臓系の病気によって生じるのが病的口臭です。

また、実際には口臭がないのに本人が気にし過ぎるために口臭があると感じてしまう「自臭症」も、かなりの割合で見られます。

では、人はどんな時に口臭を感じやすいのでしょうか・・・？

まず、知っておきたいのは誰にでも自然の口のおいがあるということです。

口の中は湿気があって温度も高いため、食べかすなどが溜まると雑菌がはびこり臭いを発しやすい環境になっています。普段は、唾液の抗菌作用によって口臭も抑えられています。ところが、起床時や空腹時には唾液の分泌量が減るためいつもより口臭が強く感じられます。たくさん話した後や、緊張している時も同じです。また、月経時や妊娠時にはホルモンの作用によって口臭が強くなることもあります。こうした口臭は一時的なものであるため、**ブレスケア用品**などで解消することができます。

しかし、**歯周病**や**むし歯**など**病的口臭**についてはそのものをしっかり治療しないと口臭の改善は期待できません。まずは、自分の口腔内がどんな状態なのか知るためにも定期健診を受けることをおすすめします。

最後に、自分の口臭を確かめられる簡単な方法をご紹介します。

口臭を確かめる時、たいていの人は口の前に手を当ててハァーと息を吐き鼻で嗅いでいるはずですが、この方法だと吐いた息がそのまま嗅覚を刺激するので、どうしても口臭を強く感じてしまいます。手についている匂いが混じってしまうこともあります。自分の口臭を簡単に知るには、キレイなコップを用意しましょう。コップを水平に持ち、その中に軽く息を吐き2～3秒置いてから鼻を近づけてみます。それで臭うかどうか確かめてみて下さい(^o^)

## しみデンおすすめの口臭予防グッズ

RECOMMEND

魔法の  
舌ブラシ

¥900 (税込)

¥1300 (携帯用)



面白いくらい舌苔が取れちゃいますよ(^o^)/  
舌に当てる側が柔らかいスポンジ状なので痛くないのでおすすめです！ぜひお試しください☆☆☆



## 院長先生からの新年のごあいさつ



新年あけましておめでとうございます。

昨年も多くの方々においでいただきありがとうございます。

自分の生まれ育った北浦和の地で開院し14年が過ぎました。自分は小さな頃虫歯が多く歯医者によく通っていました。その体験から、そして手先が器用であったので歯医者になりました。大学病院時代は高齢者歯科という医局に在籍し、高齢者の治療や入れ歯について学びました。開院してからは歯周病についてセミナーなどで学びました。子供たちも多く通っていただき虫歯予防について学びました。

そして、歯並びのことが気になり矯正について学びました。このように多くの患者さんにおいでいただくことにより、自分に何が必要なのかを知りいろいろな場所へ勉強会に参加し、多くの知識や技術を学ぶことができました。

「お口の健康を通して笑顔あふれる明るい家族作りを応援するクリニック」をめざし、スタッフみんなでがんばってきました。歯科衛生士の講師を毎月お呼びして講習や実習も行っています。

西口、東口の2つのクリニックでスタッフも歯科医師7名、歯科衛生士8名(4月から10名)、受付・歯科助手7名のクリニックになりました。

**これからもスタッフの技術のスキルアップ、人間力アップに常に取り組みんでいきます。**

今後も多くのおみなさまのお口の健康のお手伝いをさせていただきます。

今年もよろしくお願いいたします。

院長 清水裕之